

第36回研究レポート集作成事業実施要領（平成6年度版）

1 趣 旨

施設の職員が日頃から取り組んでいる老人福祉（施設）に関する実践活動や業務上の改善策等について、レポートにまとめ、応募していただき、それらを審査し表彰するとともに、レポート集として発行いたします。

日頃からの職員の研修研究の発表の場として、またいろいろな事例発表もかねて、レポートの提出をいただくことにより、情報交換のつながりの場とするものであります。

2 テーマ（題名）

老人福祉（施設）に関するものであればテーマはすべて自由とする。

（別紙 参考テーマ）施設運営・実践活動・課題の整理などについても可

3 応募資格及び提出編数

(1) 施設（デイサービスセンター及び在宅介護支援センター職員を含む）の職員
（施設長・事務長を含むすべての職員）

(2) 1施設で個人1研究と共同研究1研究とする。

なお、1研究レポートにつき参加記念品（3千円）を贈呈する。

4 規 程

(1) 提出レポートの初めに、以下の事項を記入すること。

① テーマ（題名）

② 施設名

③ 職、氏名（共同研究の場合は、グループ名、代表者職、氏名及びメンバーの職、氏名）

(2) 用紙サイズ及び字数制限（なお、下線部分は選考基準とする。）

① A4版用紙に横書きとする。

② 用紙の上25mm、下、左右の余白20mmとし、8,000字以内とする。ただし、写真（説明付）、図表等の資料は、字数に加えないが、必要最小限に留めること。また、ページを付けること。

(3) 文字サイズ

原則として明朝体とし、「題名」や「施設名、職、氏名」については自由とするが、本文は必ず12ポイントを用い、1行40文字、1ページ40行とする。

(4) 印刷

提出されたレポートは、印刷原稿となるため誤字脱字に十分留意すること。

(5) プライバシーの保護

個人のプライバシーについては充分配慮すること。

(6) 提出方法

レポートは、原則としてPDFでEメールにて提出のこと。

(7) その他

① 提出されたレポートは返却しない。

② すでに公に発表された論文、レポート及び既に他に提出された論文、レポートは無効とする。(ただし、施設内の研修、研究会及び機関紙等で発表されたものを除く)

5 提出期限

令和6年2月29日(木)

6 提出先

E-mail : toyama.roushikyo@isis.ocn.ne.jp

富山県老人福祉施設協議会事務局

〒930-0094 富山市安住町5番21号

富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

TEL 076-431-6723

7 選考

本会で、選考委員会を組織し、表彰レポートを選考する。

8 表彰

最優秀賞	一編以内	賞状及び記念品(盾・3万円相当)
優秀賞	三編以内	賞状及び記念品(盾・2万円相当)
奨励賞	四編以内	賞状及び記念品(盾・1万円相当)

9 発表

最優秀賞については、富山県老人福祉施設大会の席上で、レポートの概要を発表する。

10 表彰式

富山県老人福祉施設大会の席上において、本会会長が最優秀賞、優秀賞及び奨励賞を表彰する。

11 レポート集

応募されたレポートはレポート集として編冊し、各施設に配布する。

参考テーマ（施設関係）

○災害対策

- ・「施設のBCP計画（事業継続計画）の課題と現状」（計画と現状のずれの解消）
- ・災害（水害、停電、上下水道破損、火災、地震）時のライフラインの現状と課題（非常時電源・給水設備・灯油備蓄・食料備蓄などの現状と課題）
- ・机上プランから実施訓練までの現状と課題（施設の3階で火事になった時に、入居者を車椅子で1階までおろしむたら？）（職員が入居者の代役をする訓練は？）
- ・施設入居者の避難計画における各職種職員との連携について（各種職員が参加した避難計画で対策を職員自らが検討したら・こんな課題も）
- ・災害時の隣接地域間の協力体制（相互支援）づくりについて

○感染化対策

- ・施設での感染症防止と課題
- ・感染症発生時の対策と課題
- ・面会方法のアラカルト

○施設の老朽化と施設整備計画の一考察

- （LED計画・修繕計画・電力の省力化など）
- ・各種国・県補助金の整理と活用方法の一考察

○施設でのICT利用・・・ここまでするのか

- ・施設における究極のICT利用とは
- ・介護ロボットの利用成果と課題
- ・利用者送迎のICT利用の成果と課題
- ・Wi-Fiによる連絡の活用と課題
- ・「競馬ゲーム・パチンコゲームで活性化を図る・・・果たして」

○介護報酬に関する一考察

- ・加算報酬に関する整理と課題（複雑化する加算に対して）
- ・賃金に関する整理と課題（特定処遇改善加算の整理と課題）

○介護現場における高齢者の活用と人材確保

- ・パート高齢者の活用の仕方（仕事の職員と介護助手の職務の切り分けを通じて）
- ・シルバー人材センターの活用と連携についての一考察（高齢者の活用）
- ・募集広告（新聞・ネット）のつくりを変えてみました（人材募集の動画を作成して、ホームページに載せたら）

○外国人労働者の活用事例と課題

- ・採用から正規職員へ、その過程と課題について

○規程と現場実態

- ・ケアハラ、介護虐待に関しての一考察
- ・パワハラ、セクハラ、虐待防止対策について